

主題：幼児教育・生活科における子ども相互の学びをつなぐ支援の在り方
—オノマトペ・メタファなどの言葉から学びの姿をとらえて—

第2学年 生活科学習指導案

1. 単元 「わくわく たんけん はっ見たい」

2. 指導観

【こんな子どもだから】

- 子どもたちは、動植物に関心を向けている子どもが多く、2年生「ぐんぐんそだて」の学習において、給食に出たメロンのタネをポットにまいて発芽を楽しんだり、野菜についてくわしく観察したりしている。
また、1年生「とびだせたんけんたい」の学習において、学校探検を繰り返し行い、学校の施設や学校生活を支えている人々について知り、探検することの楽しさを経験してきている。
放課後の遊びは、校区が広範囲のため移動範囲が限られており、近所の友達や兄弟に限定されることが多い。そのため、校区にある場所や地域行事に対し、関心が薄く、進んでかかわったり、地域のもつ様々なよさに気付いたりするまでにはいたっていない。
- 限定された対象物に対して、五感を活用して意欲をもって取り組むことができる。しかし、自分の気付きを友達と交流する姿はあまり見ることができない。交流の場を設定することで、気付きを的確にし、高めることが必要である。

【こんな教材で】

- 自分たちの住んでいる校区を探検し、これまで、気付かなかった地域の様子や支えてくれている人たちに気付くことができる。
- めあてをもち、繰り返し探検活動を行うことで、地域を支えてくれている人に出会ったり、違いに気付いたり、新しい発見をしたりして、地域のよさに気付くことができる。
- 校区を探検することで、学びを共有し、また自発的な活動も行いやすく、友達との交流をもちやすい教材である。

【こんな子どもに】

- 校区の自然や人々・施設に関心をもち、進んで探検したり、新たなものを発見したりして、地域の人々とかかわりに喜びを味わうことができる子ども
- 五感を通して探検の楽しさを知り、活動を通しての気付きを自分なりの方法で表現したり、伝えたりすることができる子ども
- 探検活動を通して、自分たちの生活は地域と密接にかかわっていることに気付き、地域の人々やさまざまな場所に親しみをもち、これからも進んでかかわろうとする子ども

【こんな方法で】

① オノマトペ・メタファから学びの姿をとらえる方法

- ・各教科の学習の中で子どもが発したオノマトペ・メタファなどの言葉を整理し、常に掲示することで子どもたちが豊かに表現できるようにしておく。
- ・活動中の子どものつぶやきやふりかえりカードの子どもの言葉を整理し、子どもの学びの姿を毎時間ごとに、記録し補助簿に整理する。

② 課題が連続し、豊かな表現が生まれる活動づくり

- ・探検したことをお互いに発表し合ったり知り得た情報を個別の「発見したよコーナー」に貼ったりして、子どもたち同士が、自発的に情報交換できるようにする。
- ・何度もかかわることができる身近な対象を探検場所を選ぶことで、自分たちで「つながり」を見付け、新たな活動を起こしていくことができるようにする。
- ・共通体験を通しての活動であるが、子ども一人ひとりの気付きは異なることが多い。そこで、個の気付きを丁寧に見取り、個別に支援を行うことで、次の活動への「つながり」がもつことができるようにする。
- ・学びがつながるような言葉かけを行う。
 - ◇活動が停まった時に知恵を貸すような言葉
 - ◇活動に応じて情報や材料、道具などに気付かせるような言葉
 - ◇活動を激励、賞賛する言葉

③ 対話を生み出すグループ構成のあり方

- ・本時のめあてを具体的にもたせ、少人数の同質グループを構成し、学び合いが生まれやすいような場の設定をする。

3. 単元の目標

- 自分たちの生活は、地域の様々な人や場所とかかわりをもっていることに気付くことができる。
- 五感を通して、発見したり感じたりしたことを自分なりの方法で表現することができる。
- 探検を通し、地域の人々や様々な場所や自然に親しみをもってかかわり、自分の生活を広げていくことができる。

4. 指導計画（全21時間）

段階	学習活動と内容	教師の支援	期待できる姿・表現
であ う 3	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭から学校までの通学路の地図を描き、自分だけの秘密や大好きなところを紹介する。(2) ○ 探検の計画を立てる。(1) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもが思いを広げることができるように A 3サイズの紙を準備する。 ○ 事前に探検活動についてのアンケート調査を行い、実態を把握する。 ○ 気付きが交流できるように、クラス単 	<ul style="list-style-type: none"> ・この竹やぶには、ぐんぐんたけのこができるんだよ。 ・このほどうきょうは、自てん車でもスイスイのぼれるんだよ。 <p>【行動・発言・記録分析】</p>

		位での探検計画を立てる。	
さ ぐ る 12	<p>○ 学級探検パート1をする。(2) 「学校のまわり」</p> <ul style="list-style-type: none"> 探検の準備をする。 施設, 自然, 人と関わる。 たんけんカードをかく。 <p>○ 学級探検パート2をする。(3) 「近くの公園」</p> <ul style="list-style-type: none"> 探検の準備をする。 自然や人と関わる。(本時) たんけんカードをかく。 <p>○ 学級探検パート3をする。(3) 「お寺・保育園・神社」</p> <ul style="list-style-type: none"> 探検の準備をする。 施設, 自然, 人と関わる。 たんけんカードをかく <p>○ グループ探検パート1をする。 (4) 「公民館・郵便局・交番・消防分団・パークゴルフ場」</p> <ul style="list-style-type: none"> 探検の準備をする。 施設や人と関わる。 たんけんカードをかく。 	<p>○ 国語科「あったらいいなこんなもの」との関連</p> <p>○ 繰り返すごとにめあてを明確にもって, 探検できるようにしておく。</p> <p>○ 気付きが増えることが視覚的にも実感できるように, 気付いたこと, 発見したこと, 聞いたこと別にメモの掲示をする。</p> <p>○ 探検の目的ごとに同質グループを構成する。</p> <p>○ 五感を通して, 気付きが生まれるようなふりかえりカードを作成する。</p> <p>○ 準備から探検までの期日に余裕をもたせることで, 下調べができるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 木が倒れていたよ。ビューと風が吹いていったのかな。 草の海みたいだよ。いっぱい何がいるか分からないよ。 電灯がポキッと折れていたよ。鉄が折れるくらい強かったのかな。 パイナップルのようなみを見つけたよ。身体にくっつくかな。 キラキラ光っているものが, いっぱいあったよ。 お寺のシャンデリアみたいなのが, あったよ。 模様のついたおせんべいみたいな瓦があったよ。 かさのはっぱがにわにあったよ。 テニスボールのような色の付いた玉があったよ。何に使うのかな。 外に足のマークがあったよ。スタートみたいだった。何だろう。 <p>【行動・発言・記録分析】</p>
ふ か め る 6	<p>○ 探検をふり返り, 地域のよさや気付いたことの交流をする。(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 手作り校区マップづくり ワークショップ <p>○ お世話になった方々に感謝の気持ちを伝える。(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> お礼の手紙を書く。 手紙を持って行く。 	<p>○ 気付きの交流ができるように, 地域ごとにグループの構成をする。</p> <p>○ 学習後, 自分たちで関わるができるように, 地域の人を意識した支援を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> たんけんに行って, ドキドキしたよ。○○さんとなかよしになったよ。 こまったことがあったら, おまわりさんに頼んでみよう。 <p>【行動・発言・記録分析】</p>

5. 本時

平成18年 9月 27日(水) にて

学校裏の公園

6. 本時の目標

近隣の公園で、疑問に思ったことや調べたいことを探検し、気付いたことを自分なりに表現することができる。

7. 本時指導の考え方

子どもたちは、これまでの探検活動や「ぼくのわたしのひみつ・大すきなばしょ」を地図にあらわすことで、道の途中の小さな木や自分たちにかかわっている人についてこだわりをもって見つめることができるようになったきた。家から学校までの通学路ということで、地域の子も達と共感することはできたが、学級全体で共感することはまだできていない。そこで、今回の探検は、学校のすぐ裏の公園に全員で探検に行くことで、発見したこと・気付いたことをお互いに共感していきたい。疑問に思ったこと調べたいことを見つけ、目的をもって探検するために、2度、探検に出かける。1回目は、公園の大まかな概要をつかみ、次の探検にむけての下見を行った。下見で「疑問に思ったこと・調べたいこと」を一人ひとりがもつように声かけ、対話を行った。本時は、この2回目の探検である。この「疑問に思ったこと・調べたいこと」を追究する探検である。行きたい場所、調べたい場所ごとに少人数の同質グループを構成することで、学び合いが生まれやすいようにする。ここでの人との出会いは期待できないが、持ち帰った虫や花などの名前を調べたり、質問したりすることで地域の人やまわりの人とのかかわりを深めたい。子ども達の目的を補助簿に整理しておくことで、活動が停まった時に知恵を貸すような言葉や活動に応じて情報などに気付かせるような言葉、活動を激励、賞賛する言葉をかけることで、気付きを深め広げていきたい。

次時は、探検したことをお互いに交流することで、身近な公園のよさ、新たな発見につなげていく。新しい次回の探検へとつなぎ、地域の人々や様々な場所や自然に親しみをもってかかわり、自分の生活を広げていくことができる考える。

8. 準備

【子ども】 帽子，防犯ブザー又は防犯ぶえ。

児童が必要だと思ったもの。(例 ビニール袋・はさみ・バインダー・虫取りあみ・虫かごなど)

【教師】 ビニルぶくろ，救急バック，緊急用の携帯電話。

9. 本時の展開

学 習 内 容	指導上の留意点
<p>1. 本時のめあてを確認する。</p> <div data-bbox="213 353 877 510" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>めあて 「公園 たんけん はっ見たい」になって 公園となかよしになろう。</p> </div> <p>2. 公園で、グループで移動し活動する。 3. 発見や感動を伝えながら活動を繰り返す。</p> <div data-bbox="165 636 845 792" style="display: flex; align-items: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 10px;"> <p>草のベッドに虫がいると思ったのに。 どこにいるんだろう。</p> </div> </div> <div data-bbox="188 815 845 1003" style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 10px; width: 280px;"> <p>じ〜っと草の上を見ていたら、オンブ バッタがいたよ。草とおんなじ色だか ら見つけにくいよ。草の中にそ〜っと はいらないと、にげちゃうよ。</p> </div>  </div> <div data-bbox="178 1025 893 1173" style="display: flex; align-items: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 10px;"> <p>ぼくはね。お腹の大きなカマキリを見 つけたよ。バッタもいっぱい探せるか もしれないよ。</p> </div> </div> <div data-bbox="194 1196 880 1352" style="display: flex; align-items: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 10px;"> <p>かいだんの上に行ってなかったから、は じめて行ったよ。じんじやつながって いたよ。つながっていたなんてびっくり したよ。</p> </div> </div> <div data-bbox="194 1375 868 1554" style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 10px; width: 300px;"> <p>わたしは公園の中のかいだんの数をか ぞえたよ。たくさんあってとちゅうで わからなくなったよ。</p> </div>  </div> <div data-bbox="178 1576 900 1756" style="display: flex; align-items: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 10px;"> <p>この間は、一つしか見つけなかったけれど ・・・。お花を見つけたよ。ひらひらした 青い花や月みたいな花があったよ。</p> </div> </div> <div data-bbox="188 1778 874 1971" style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 10px; width: 320px;"> <p>まつぼっくりみたいなみがあったんだけど。 何か分からないよ。だれにきいたら分かるか なあ。本を見たら分かるかも・・・。 もって帰ろう。</p> </div>  </div> <p>4. 今日の学習をふりかえる。</p>	<p>○ 台風の後の探検になるので、安全 面においての事前指導をしておく。</p> <p>○ 目的を事前に把握し、同質グルー プで活動できるようにしておく。</p> <p>○ グループでその場所に移動するこ と約束し、グループのみんなに発見 したことを伝え、グループの発見に なるように確認する。</p> <p>※ 目的を持って探検し、発見するこ とができる。 【行動・発言・記録分析】</p> <p>※ 自分の発見を友達に知らせたり、 発見を聞くことができる。 【行動・発言・記録分析】</p> <p>○ 必要なものを計画の時に考え、準 備しておくようにする。 ・ビニルぶくろ、軍手など</p> <p>○ 個の学びの願いを事前に見取り、 子どもの行動・発言を観察し、個に 応じた言葉かけをしながら、教師も 学びが共有できるようにする。</p> <p>※ 今日の学習をふり返り、探検活動 を続けていきたいという意欲をもつ ことができる。 【行動・発言・記録分析】</p>